| 科目名 | ＪＡＺＺ２ | | | | | | | 年度 | 2025 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 英語科目名 | JAZZ 2 | | | | | | | 学期 | 前期 |
| 学科・学年 | ダンスパフォーマンス科　1年次 | 必／選 | 必 | 時間数 | 30 | 単位数 | 1 | 種別※ | 実技 |
| 担当教員 | Mayu Omoshita | 教員の実務経験 | | 有 | 実務経験の職種 | | プロダンサー | | |

【科目の目的】

この科目では毎回エクササイズ、ストレッチによる基礎体力作り、クロスフロアーを中心とした基本技術練習を行います。そのうえで振付けによるコンビネーションや表現練習を細かく指導していきます。

【科目の概要】

この科目ではJAZZダンスを修得する上で必要となる、正しいエクササイズ、ストレッチ方法を学び自分の体の作りや可動域の理解(可動域を広げる適切なストレッチを行うため)します。その上でJAZZダンスに関する基本なテクニックの修得を行います。修得したテクニックを使いクラシックダンスからのアプローチ、ポピュラーミュージックの中でのJAZZ表現など様々な音楽の中で自己を表現をする技術を修得する事を目的とします。

【到達目標】

A.各部位のアイソレーション技術を理解、習得する。
B.ストレッチの動きを理解しダンスの表現に活かせる。
C.JAZZの基礎的なステップを理解、習得している。
D.振付に合わせた最適な表現方法、グルーブを身に付ける。

【授業の注意点】

前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

| ルーブリック<br>評価 | レベル５<br>優れている | レベル４<br>よい | レベル３<br>ふつう | レベル2<br>あと少し | レベル１<br>要努力 |
|---|---|---|---|---|---|
| 到達目標<br>A | 受講態度も良く各部位のアイソレーション技術を理解、習得している。 | 受講態度も良く各部位のアイソレーション技術をやや理解、習得している。 | 各部位のアイソレーション技術を理解、習得しているが受講態度が良くない。 | 各部位のアイソレーション技術の理解、習得度が低い。 | 受講態度も悪く各部位のアイソレーション技術の理解、習得ができていない。 |
| 到達目標<br>B | 受講態度も良くストレッチの動きを理解しダンスの表現に活かせる。 | 受講態度も良くストレッチの動きを理解、習得している。 | ストレッチの動きを理解、習得しているが受講態度が良くない。 | ストレッチの動きの理解、習得度が低い | 受講態度も悪くストレッチの動きの理解、習得度が出来ていない。 |
| 到達目標<br>C | 受講態度も良くJAZZの基礎的なステップを理解、習得している。 | 受講態度も良くJAZZの基礎的なステップをやや理解、習得している。 | JAZZの基礎的なステップをやや理解、習得しているが受講態度が良くない。 | JAZZの基礎的なステップの理解、習得度が低い。 | 受講態度も悪くJAZZの基礎的なステップの理解、習得ができていない。 |
| 到達目標<br>D | 受講態度も良く振付に合わせた最適な表現方法、グルーブを身に付けている。 | 受講態度も良く振付に合わせた最適な表現方法を身に付けている。 | 振付に合わせた最適な表現方法を身に付けている受講態度が良くない。 | 振付に合わせた最適な表現方法の習得度が低い。 | 受講態度も悪く振付に合わせた最適な表現方法の習得が出来ていない。 |

【教科書】

なし

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題　30%　試験と課題を総合的に評価する
レポート　40%　授業内容の理解度を確認するために実施する
成果発表　20%　授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する
平常点　10%　積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

| 科目名 | ＪＡＺＺ２ | 年度 | 2025 |
|---|---|---|---|
| 英語表記 | JAZZ 2 | 学期 | 前期 |

| 回数 | 授業テーマ | 各授業の目的 | | 授業内容 | 到達目標＝修得するスキル | 評価方法 | 自己評価 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 振付 | 振付による表現 | 1 | 振りを踊る | ステップ+ルーティーン1 | 2 | |
| | | | 2 | 振りを踊る | ステップ+ルーティーン2 | | |
| | | | 3 | 振りを踊る | ステップ+ルーティーン3 | | |
| 2 | 振付 | 振付による表現 | 1 | 振りを踊る | ステップ+ルーティーン4 | 2 | |
| | | | 2 | 振りを踊る | ステップ+ルーティーン5 | | |
| | | | 3 | 振りを踊る | ステップ+ルーティーン6 | | |
| 3 | 振付 | 振付による表現 | 1 | 振りを踊る | 表現力を促すためのコンビネーション1 | 2 | |
| | | | 2 | 振りを踊る | 表現力を促すためのコンビネーション2 | | |
| | | | 3 | 振りを踊る | 表現力を促すためのコンビネーション3 | | |
| 4 | 振付 | 振付による表現 | 1 | 振りを踊る | 表現力を促すためのコンビネーション4 | 2 | |
| | | | 2 | 振りを踊る | 表現力を促すためのコンビネーション5 | | |
| | | | 3 | 振りを踊る | 表現力を促すためのコンビネーション6 | | |
| 5 | 振付 | 振付による表現 | 1 | 振りを踊る | 課題曲による短い振付を習得１ | 2 | |
| | | | 2 | 振りを踊る | 課題曲による短い振付を習得2 | | |
| | | | 3 | 振りを踊る | 課題曲による短い振付を習得3 | | |
| 6 | 振付 | 振付による表現 | 1 | 振りを踊る | 課題曲による短い振付を習得4 | 2 | |
| | | | 2 | 振りを踊る | 課題曲による短い振付を習得5 | | |
| | | | 3 | 振りを踊る | 課題曲による短い振付を習得6 | | |
| 7 | 振付 | 振付による表現 | 1 | 振りを踊る | 課題曲による短い振付を習得7 | 2 | |
| | | | 2 | 振りを踊る | 課題曲による短い振付を習得8 | | |
| | | | 3 | 振りを踊る | 課題曲による短い振付を習得9 | | |
| 8 | 振付 | 振付による表現 | 1 | 振りを踊る | 課題曲による短い振付を習得10 | 2 | |
| | | | 2 | 振りを踊る | 課題曲による短い振付を習得11 | | |
| | | | 3 | 振りを踊る | 課題曲による短い振付を習得12 | | |
| 9 | 振付 | 振付による表現 | 1 | 振りを踊る | 振りを繋げて課題曲を表現する１ | 2 | |
| | | | 2 | 振りを踊る | 振りを繋げて課題曲を表現する2 | | |
| | | | 3 | 振りを踊る | 振りを繋げて課題曲を表現する3 | | |
| 10 | 振付 | 振付による表現 | 1 | 振りを踊る | 振りを繋げて課題曲を表現する4 | 2 | |
| | | | 2 | 振りを踊る | 振りを繋げて課題曲を表現する5 | | |
| | | | 3 | 振りを踊る | 振りを繋げて課題曲を表現する6 | | |
| 11 | 振付 | 振付による表現 | 1 | JAZZのバリエーションを知る | シアタージャズの表現を学ぶ１ | 2 | |
| | | | 2 | JAZZのバリエーションを知る | シアタージャズの表現を学ぶ2 | | |
| | | | 3 | JAZZのバリエーションを知る | シアタージャズの表現を学ぶ3 | | |
| 12 | 振付 | 振付による表現 | 1 | JAZZのバリエーションを知る | シアタージャズの表現を学ぶ4 | 2 | |
| | | | 2 | JAZZのバリエーションを知る | シアタージャズの表現を学ぶ5 | | |
| | | | 3 | JAZZのバリエーションを知る | シアタージャズの表現を学ぶ6 | | |
| 13 | 振付 | 振付による表現 | 1 | JAZZのバリエーションを知る | 課題曲でシアタージャズの振りを踊る１ | 2 | |
| | | | 2 | JAZZのバリエーションを知る | 課題曲でシアタージャズの振りを踊る２ | | |
| | | | 3 | JAZZのバリエーションを知る | 課題曲でシアタージャズの振りを踊る３ | | |
| 14 | 振付 | 振付による表現 | 1 | JAZZのバリエーションを知る | 課題曲でシアタージャズの振りを踊る４ | 2 | |
| | | | 2 | JAZZのバリエーションを知る | 課題曲でシアタージャズの振りを踊る５ | | |
| | | | 3 | JAZZのバリエーションを知る | 課題曲でシアタージャズの振りを踊る6 | | |
| 15 | 振付 | 振付による表現 | 1 | JAZZのバリエーションを知る | JAZZ FUNKの表現を学ぶ1 | 2 | |
| | | | 2 | JAZZのバリエーションを知る | JAZZ FUNKの表現を学ぶ2 | | |
| | | | 3 | JAZZのバリエーションを知る | JAZZ FUNKの表現を学ぶ3 | | |

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等